

甦れ！薩摩の郷中教育！ 会津の什の掟！



代表者



岩渕秀樹 (昭和 26 年 3 月 16 日生 出身地：鹿児島県垂水市)

経歴概要

鹿児島県立鹿屋高校から防衛大学校を経て海上自衛隊に入隊、海幕、統幕、総監部、幹部学校等の約 15 年の陸上勤務のほかは護衛艦隊の作戦主任幕僚、護衛隊群の首席幕僚・訓練幕僚、護衛艦艦長、ミサイル護衛艦、・イージス艦等の部隊指揮官等、第 1 線部隊に約 20 年間勤務、海自の主要な海外訓練、作戦行動にはほぼ全て参画した。また、砕氷艦「ふじ」航海士として南極行動に 2 回参加、海幕勤務時は、制服自衛官として初めてモスクワ、ウラジオストックを訪問し日露の防衛交流及び日露共同訓練の実現に実務担当者として貢献した。護衛艦隊作戦主任幕僚時はテロ特措法に基づく初めての海自部隊のインド洋派遣作戦計画の立案に貢献した。また、横須賀地方総監部防衛部長時には岩手県から三重県に至る 1 都 14 県の自治体の国民保護、大規模震災対処計画の作成作業を支援した。海上自衛隊における最終配置は海上訓練指導隊群司令で、海自全水上艦の教育・指導・戦力化及び初めて艦長になる幹部の教育・指導・評価を実施した。

平成 18 年 海上自衛隊を海将補で退職、海自退職後は、IT サービス企業に人財学校長として就職、新入社員教育、管理職教育等に海軍方式の班対抗・連帯責任方式及び率先垂範の指導・教育等を行い、新入社員の団結、退職者の激減及び IT 資格取得に大きな成果を上げた。この間、総務人事本部長、取締役等で会社の経営にも参画、平成 21 年 米国のホワイトハッカー資格 CEH(Certified Ethical Hacker) 及びコンピューター犯罪調査の CHFI(Certified Hacking Forensic Investigator) 資格を取得し、防衛省と連携した日本のサイバーテロ対策事業立ち上げ準備中に不慮の事故により重傷を負い退職、約 6 か月間休養、平成 22 年 メディカルサポート会社に取締役として就職、医療法人社団の法人化に伴う組織化、組織の充実、医療安全管理等に従事し現在に至る。

そのほか、公益財団法人隊友会、公益財団法人水交会、日米ネービー友好協会(JANAF)

の会員として自衛隊の支援を継続しつつ、一般財団法人「こどもの未来支援機構」の理事として震災遺児、知的障害児、貧困児童の救済・育成活動、並びにライフワークとして立ち上げた『フリーWEB塾「郷什塾」甦れ！薩摩の郷中教育！甦れ！会津の仕の掟！』を主宰し、日本の和と共栄の精神に基づく強い日本組織復活の啓蒙活動、地域における年長・年少者を含む健全な青少年グループ・サークルの構築による青少年の育成活動の支援、講演、セミナー活動を精力的に実施中

民間企業再就職後の取得資格

平成 21 年 2 月 CEH (Certified Ethical Hacker) : 米国のホワイトハッカー資格

平成 21 年 8 月 CHFI (Certified Hacking Forensic Investigator) :

米国のコンピューター犯罪調査官資格

平成 21 年 11 月 赤十字救急法救急員

平成 22 年 3 月 防災士

書籍

「人を動かすリーダーの条件」(KKロングセラーズ) その他、防衛省関連機関紙等に小論多数



最近の講演・セミナー等実績

新潟青年会議所主催 ニイガタ超会議 2016. 5. 14

「未来の子供たちへ繋ぐ！ 親の責任と役割を考える」

(約 400 名 於新潟大学大講堂)

山佐ホールディングス株式会社 社員総会記念講演 2016. 5. 2

「山佐グループの輝かしい未来への執念」

(約 300 名)

大手通信業界課長候補者 自衛隊式リーダーシップ講習計画・実施 (約 40 名)

東京商工会議所 杉並支部 講演「人を動かすリーダーの条件」(約 30 名)

一般社団法人こどもの未来支援機構 定例講演会 「厳しいが暖かい艦長」(約 30 名)

兵庫県青年会議所アカデミー委員会 セミナー 計画・実施

「指揮官先頭・率先垂範」(約 80 名 5 時間)

その他
